財産の戦略デザイン研究会
2025年３月 月例研修

課題解決のロードマップの作り方

2025年3月24

株式会社継志舎
石脇俊司

今月の月例研修の目的

keishisha

１．事例を知り、実務へのヒントを得ていただく

お客さまごとに課題はさまざま。その課題解決方法も、一様ではない。
なかなか標準化できないところではあるが、事例を知り、その事例の取り組みを
知ることで、実践にむけたヒントを得ていただきたい。

２．『財産の戦略デザイン』の一番重要なアウトプットの作成過程を本研修で体験していただく

講師の事例を聞いていただき、「そんなことなら私にも簡単にできる」
そう受講者の方々に思っていただき、行動に移していただきたい。

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

課題解決のロードマップの位置づけ

keishisha

課題解決のロードマップは、

戦略を実現するための、具体的な活動メニュー

↓

戦略は、目的達成のための資源利用の指針

↓

お客様が今もっている財産と、その財産の活用で得られる財産

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

２月に報告した事例で、
課題解決のロードマップの作り方を説明します

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

＊＊＊＊様　『思い』と『事実』のサマリー

思い

実現したいこと

- 夫婦円満に生活していきたい
- ずっと自宅で過ごしたい
- 財産を確保し不安なく過ごしたい
- 金融商品の利益を得たい
- 贈与をしていきたい
- 後継者に自社株を承継したい
- 後継者に不動産を承継したい
- 退職金を上手に運用
- 株式投資で利益を得たい

心配なこと

- 家族が豊かに過ごせるか
- 子や孫の学費が足りるか
- 残された配偶者が安心に過ごせるか
- 自宅の修繕資金が不足するのでは
- 後継者の経営承継がうまくいくか
- 相続税がかかるのでは
- 事業の承継がうまくいくか不安

事実

個人資産

資産種類		金額(万円)
預金（国内・海外）		1,000
金融商品（国内）	株式	0
	債券	0
	投資信託	2,000
自社株式		6,818
不動産	国内	0
	海外	0
その他	貸付債権	155
	金などのその他資産	0
合計額		9,973

ご家族

		名前	年齢	職業等	
本人		[redacted]様	75	会社オーナー	
配偶者		[redacted]子様	75	会社役員	
子	続柄	名前	年齢		
	長女	[redacted]様	49	子の配偶者	有
				子の子供の人数	2
	次女	[redacted]様	46	子の配偶者	有
				子の子供の人数	3
	長男	[redacted]様	42	子の配偶者	有
				子の子供の人数	2

「思い」と「事実」からの課題

- □ **相続税課税可能性　有**
  相続人：４名
  基礎控除額：5,400万円
- □ **後継者への事業承継**
  自社株の承継と事業の承継
  事業用資産（不動産）の承継（２次相続）
- □ **金融資産の運用**
- □ **相続税課税対象額拡大**
  退職金の支給による

『思い』 の整理と分析

実現したいこと
心配なこと

家族との生活

- 夫婦円満に生活していきたい
- ずっと自宅で過ごしたい
- 財産を確保し不安なく過ごしたい
- 家族が豊かに過ごせるか
- 子や孫の学費が足りるか
- 残された配偶者が安心に過ごせるか
- 自宅の修繕資金が不足するのでは

仕事

- 後継者への経営承継がうまくいくか

財産

- 金融商品の利益を得たい
  株式投資で利益を得たい
- 贈与していきたい
- 後継者に自社株を承継したい
- 後継者に不動産を承継したい
- 退職金を上手に運用
- 相続税がかかるのでは
- 事業の承継がうまくいくか不安

趣味・楽しみ

- スポーツをする
- スポーツを見る
- お酒
- 美術鑑賞
- 温泉巡り

思いの分析

実現したいこと

- 【家族との生活】 ご夫婦で楽しく安心してお過ごしになりたい
- 【財産の承継】 後継者（＊＊様）への自社株と事業用不動産の承継。贈与。金融資産運用
- 【財産管理】 金融資産。ご不安のない財産の確保

心配なこと

- 【配偶者・家族】 財産の心配なく安心して過ごしていけるか
- 【事業承継】 事業承継
- 【税金】 相続税

継志舎HP

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

財産の戦略デザイン研究会HP

①　②

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

会員ページ

ここから先は会員専用ページです。会員の方はログインをしてからお進みください。会員ではない方はこちらからお申込みください。

チェック動画

会員として活動するために７つの講座をご視聴いただき、理解度をチェックしていただく必要があります。

動画・提案資料

学習や提案に使用できる動画・資料をご提供いたします。

面談・相談・セミナー

会員の方は、相続・事業承継について相談を受けることができます。

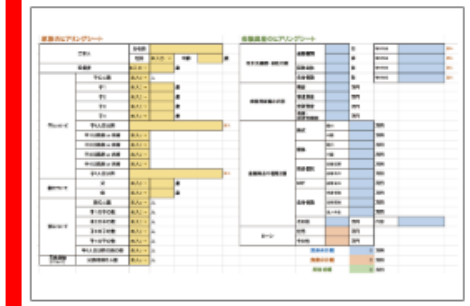
有料サービス

会員特別価格で、有料サービスを活用することができます。

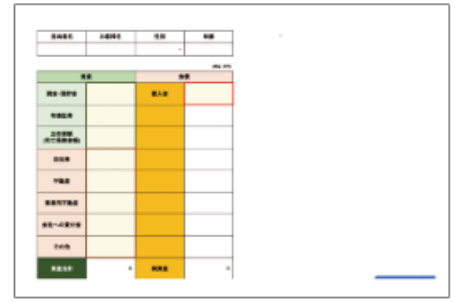
財産戦略デザイナー®規約関連

コンサルティングツール

①思いのヒアリングシート。お客様の思いを把握する際のサポートツール。

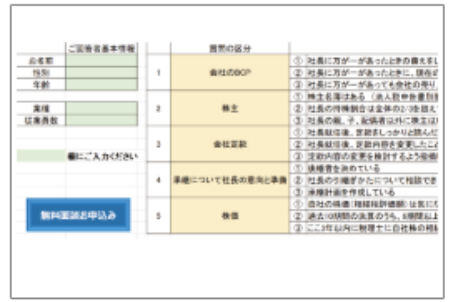


②金融資産と家族のヒアリングシート。お客様の事実（財産・家族）のことを把握する際のサポートツール。

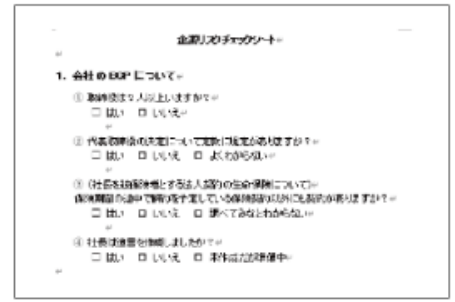


③所有財産内容から管理リスク判定シート。所有する財産額を入力することで、相続時に問題が生じる可能性があるか否かを示す。お客様の興味を引くためのサポートツール。

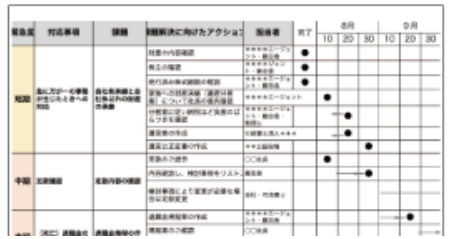
④財産分割シミュレーション。所有する財産を相続人に割り当てる作業をお客様と行うツール。承継する財産の偏りが一目でわかるサポートツール。



⑤企業リスク簡易診断リスト。社長に回答してもらうことで、その会社のリスク度合いを判定するツール。



⑥企業リスクチェックシート。ツール⑤の後、さらにリスク度合いを調べることを提案し、回答してもらい次の面談につなげるツール。



思いのヒアリングシート（エクセルシート）①

ご回答者のお人となりに関する質問

該当するものに☑を入れてください

		質問	回答	
意思の決定	1	ものごとを決める際には、直感を重視して決める	☐	Yes
	2	ものごとを決める際には、論理的に考え、データなどを吟味して決める	☑	Yes
	3	ものごとを決める際には、他者の意見を参考にして決めることが多い	☑	Yes
	4	ものごとを決める際には、他者の決定に従うことが多い	☐	Yes
	5	決めなければならないこともなかなか決めることができない	☐	Yes
相談者	6	ものごとを決める際には、必ず誰かに相談して決める	☐	Yes
	7	ものごとを決める際には、すべて自分で決定する	☑	Yes
	8	ものごとを決める際に、信頼できる相談者がいる	☐	Yes
決定の根拠	9	ものごとを決める際には、自分で得た情報を根拠にすることが多い	☑	Yes
	10	ものごとを決める際には、他者から聞いた情報又は他者から提示されたことを根拠にすることが多い	☑	Yes
財産の価額	11	財産の価額は、増えることより、とにかく減らないことが重要だ	☐	Yes
	12	財産の価額の変動は許容できるが、一定の期間経過後は増えていなければ嫌だ	☐	Yes
	13	一定の時間を経過した後、財産の価額があまり変わらず、増えていないのは問題だ	☑	Yes

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

思いのヒアリングシート（エクセルシート）②

家族との生活に関するヒアリングシート

該当するものに☑を入れてください（複数選択可、最多7個）。また、【自由入力】の欄に入力のうえ☑も入れてください。

	生活についての希望		生活について心配なこと
☑	夫婦円満に生活していきたい	☐	ずっと元気に過ごせるか
☑	ずっと自宅で過ごしたい	☐	夫婦が豊かに暮らせるか
☐	将来は高齢者施設で生活したい	☑	家族が豊かに過ごせるか
☐	子供や孫たちと一緒に住みたい	☑	子や孫の学費が足りるか
☐	自宅を住み替えたい	☑	残された配偶者が安心に過ごせるか
☐	不動産収入で安定した生活したい	☐	高齢者施設に入所に資金が不足するのでは
☐	金融資産の配当で安定した生活したい	☐	生活資金が不足するのでは
☐	不動産を売却し安定した生活したい	☑	自宅の修繕資金が不足するのでは
☐	事業を売却し安定した生活したい	☐	認知症になるのでは
☐	海外に移住したい	☐	成人病になるのでは
☑	財産を確保し不安なく暮らしたい	☐	親を世話する人がいない
☐	早期にリタイアし趣味に没頭したい	☐	海外に転勤になるかも
☐	自由入力	☐	自由入力
☐	自由入力	☐	自由入力
☐	自由入力	☐	自由入力
☐	自由入力	☐	自由入力
☐	自由入力	☐	自由入力

思いのヒアリングシート（エクセルシート）③

財産に関するヒアリングシート

該当するものに☑を入れてください（複数選択可。**最多7個**。**相談先は3個**まで）。また、【自由入力】の欄に入力のうえ☑も入れてください。

	財産について実現したい・やりたいこと		管理・運用で心配なこと・失敗したこと		信頼して相談している先
☐	不動産収入を得続けたい	☐	相続の際、財産の分け方で揉めそう	☑	税理士
☑	金融商品の利益を得たい	☑	相続税がかかるのではと	☑	弁護士
☐	財産の管理に悩みたくない	☐	運用がうまくいっていない	☐	金融機関
☐	管理を誰かに任せたい	☐	今後、管理に手間がかかるのではと	☐	不動産管理会社
☐	不動産を売却したい	☐	管理に多額の費用がかかっている	☐	保険募集人
☐	不動産への投資をしたい	☐	海外の財産管理に不安	☐	FP
☐	金融商品への投資をしたい	☐	財産の状況をすべて把握できていない	☐	投資顧問
☐	節税したい	☑	事業の承継がうまくいくか不安	☐	財産のことが詳しい身近な人
☑	贈与をしていきたい	☐	生命保険が適正に契約できているか心配	☐	家族
☐	寄付をしたい	☐	不動産の管理・運用で失敗した	☐	自由入力
☑	後継者に自社株を承継したい	☐	金融資産の管理・運用で失敗した	☐	自由入力
☑	後継者に不動産を承継したい	☐	税金対策で失敗をした	☐	自由入力
☐	財産を特定の人に渡したい	☐	遺産分割で失敗をした		
☐	財産ポートフォリオを見直したい	☐	特別な投資をして損失を被った		
☐	保険契約を見直したい	☐	海外の資産運用で失敗をした		
☑	退職金を上手に運用	☐	為替取引で失敗をした		
☑	株式投資で利益を得たい	☐	生命保険契約で失敗をした		
☐	為替取引で利益を得たい	☐	自由入力		
☐	海外資産投資で利益を得たい	☐	自由入力		
☐	自由入力	☐	自由入力		
☐	自由入力	☐	自由入力		
☐	自由入力	☐	自由入力		
☐	自由入力				
☐	自由入力				

思いのヒアリングシート（エクセルシート）④

思いのヒアリングシートのまとめ

	家族との生活	仕事	財産のこと	趣味・楽しみ
希望 ・実現したいこと ・やりたいこと	夫婦円満に生活していきたい		金融商品の利益を得たい	スポーツをする
	ずっと自宅で過ごしたい		贈与をしていきたい	スポーツを見る
	財産を確保し不安なく暮らしたい		後継者に自社株を承継したい	お酒
			後継者に不動産を承継したい	美術鑑賞
			退職金を上手に運用	温泉巡り
			株式投資で利益を得たい	
	家族が豊かに過ごせるか	後継者への経営承継が上手くいくか	相続税がかかるのではと	
	子や孫の学費が足りるか		事業の承継がうまくいくか不安	
	残された配偶者が安心に過ごせるか			
	自宅の修繕資金が不足するのでは			

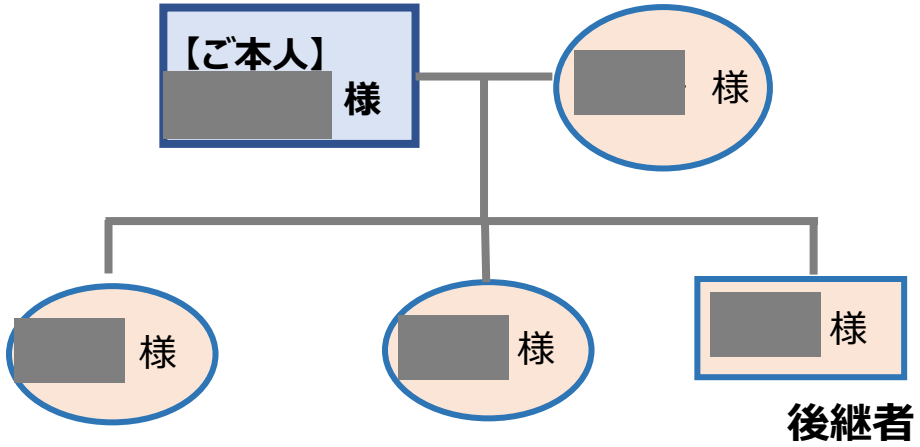
あなたの相談者
税理士
弁護士

あなたのお人となり
ものごとを決める際には、論理的に考え、データなどを吟味して決める
ものごとを決める際には、他者の意見を参考にして決めることが多い
ものごとを決める際には、すべて自分で決定する
ものごとを決める際には、自分で得た情報を根拠にすることが多い
ものごとを決める際には、他者から聞いた情報又は他者から提示されたことを根拠にすることが多い
一定の時間を経過した後、財産の価額があまり変わらず、増えていないのは問題だ

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

『事実』 の整理と分析

家系図



●相続税課税対象資産額：9,973万円

（生命保険非課税枠：2000万円）

●相続税の総額：250万円

（配偶者税額軽減を最大に利用するものとして）

個人財産の内訳

資産種類		金額(万円)
預金（国内・海外）		1,000
金融商品（国内）	株式	0
	債券	0
	投資信託	2,000
自社株式		6,818
不動産	国内	0
	海外	0
その他	貸付債権	155
	金などのその他資産	0
合計額		9,973

＊ 自社株式は、準固定性資産

●流動性資産の比率は30%

個人財産のバランスシート（B/S）

事実の分析

①個人財産は自社株が占める割合が高くなっております。

②現在の財産の価額から、配偶者の税額軽減の制度を利用したときには、相続税は多額とはなりませんが、将来、退職金を得ると財産額が増えるため、相続税額は増えることが予想されます

③＊＊様にすべての自社株を承継するため、長女様、次女様の遺産分割について検討する必要があります。一方、退職金を得ることで流動資産が増えるため、遺産分割に大きな課題があるとまではいえないと考えます

『事実』 の整理と分析　会社に関する『事事実』

会社のB/S

流動資産【10,081万円】	負債【5,930万円】
固定資産【8,372万円】	純資産【12,525万円】

資産合計
18,453万円

負債・純資産合計
18,453万円

会社株主名簿

発行済み株式総数　100　株
1株の評価額（概算）　757,600　円

株主	株数	割合	価額（円）	株主の属性
[redacted] 様	90	90.0%	68,184,000	代表取締役
[redacted] 様	10	10.0%	7,576,000	専務取締役
	100		75,760,000	

種類株式の発行は、無し

定款

①公告は官報掲載
②株券発行会社（100株）
③譲渡制限（取締役会承認）
④株主総会
・定時総会
年度末日翌日から３か月以内
・決議
出席した株主の議決権の過半数
⑤取締役会・監査役会　設置会社
⑥取締役（７名以内）
・任期２年
・３分の１以上の出席で、過半数
⑦発起人（７名）

事実の分析

① 自己資本比率が非常に高いです【67.88%】
② 現・預金比率が高いです【３か月分（売上原価及び販売費一般管理費の）】
③ 株券発行会社となっています
④ 取締役会設置会社となっています
⑤ 相続人等に対する売渡請求ができません（定款の規定なし）
⑥ 社長の生命保険の定期保険特約（1,900万円）の保険期間が2025年6月30日まで
⑦ 従業員の方の保障と退職金準備の養老保険の契約があります（保障：1,000万円？）
⑧ 社長の退職金は、有価証券と現・預金から給付することになると考えます

整理と分析より推測した課題

短期

□ 急に社長に万が一があったとき【＊＊様の代表取締役就任】

- 1名の取締役を選任する必要
- ＊＊様を代表取締役とするには、取締役会の決議が必要
- 社長の株式を＊＊様に速やかに承継
- （会社の流動資産比率は高いので、会社経営に大きく影響することはないと考えられる）

□ 急に社長に万が一があったとき【社長の財産承継等】

- ＊＊様への社長の自社株承継
- 奥様、長女様、次女様への財産承継
  自社株の比率が高いので遺留分等もふまえた承継
  会社から死亡退職金を支払うことで原資を
- 二次相続もふまえた財産承継
  奥様の財産状況より

□ 社長交代のスケジュール

- 共同代表⇒＊＊様が代表に。そのスケジュール
- 取締役の＊＊様への情報共有
  情報はどこまで共有するのか

□ ＊＊様に万が一があったとき

- 会社の後継者
- 社長より＊＊様へ移転した自社株の承継先
- 社長の株式の承継先

上記の課題のうち、解決したいとお考えの課題をお選びください

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

整理と分析より推測した課題

中・長期

□　社長の退職金準備

・現在の報酬月額（170万円）、在職年数（41年）から、功績倍率を3倍とした場合、約2億1,000万円の支給が可能。
今後の在職予定期間をふまえて資金準備が必要と考えられる

□　＊＊様のお仕事

【10/28のミーティングで＊＊様からうかがったことより】

・ 会社経営に関すること、営業、経理をご担当。
設計に関する領域を社員の方とどのような役割分担で進めるか

□　＊＊様をサポートする社内体制

上記の課題のうち、解決したいとお考えの課題をお選びください

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

講師の『財産の戦略デザイン』コンサルティングのスケジュール

keishisha

１．財産の戦略デザインコンサルティング契約を締結

・必要資料の提出を依頼
・金融資産のヒアリングシートへの入力を依頼

２．第１回目ミーティング

・ミーティング前に資料から課題を推測
・ミーティングでお客様の実現したいこと、心配なことをヒアリング⇒事前に推測したことが課題かを確認

３．第２回目ミーティング

・第１回めのミーティングで得たことから、事前に課題解決のロードマップ案を作成し、提示
・第１回目のミーティングで推測した課題から、お客さまに課題を自分ごと化していただき、事前に作成したロードマップを調整

４．第３回目ミーティング

・第２回めのミーティングで調整したロードマップを提示し、ロードマップを決定していく

５．３か月間の無料サポート

・課題解決のロードマップの実行支援（特に**短期の課題解決のロードマップ**）

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

財産の戦略デザイン

あなたの財産の？を解決する

課題解決のロードマップ

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

課題解決のロードマップ（サマリー）

短期の課題

項目

- □ ＊＊社長が、突然にお亡くなりになることがあったときの会社経営と財産の承継
- □ ＊＊社長から＊＊様への事業承継

中・長期の課題

項目

- □ 取締役会を維持するか、取締役会を廃止するか？
- □ ＊＊様への事業承継
- □ ＊＊社長の退職金の準備
- □ ＊＊社長の株式の贈与
- □ 奥様の相続（2次相続）における遺産分割
- □ ＊＊様の会社経営
- □ ＊＊様が、突然にお亡くなりになることがあったときへの備え

詳細は、別紙、課題ごとにまとめたロードマップをご確認ください

課題解決のロードマップ【短期の課題・長期の課題】

keishisha

短期の課題は、**今、突然に起こったら、**お客さま、お客さまの会社が困ってしまうこと

社長の突然の死（またはそれと同等の状況になること）

会社の経営の継続の観点

□ **取締役・代表取締役の選任**
１人取締役の会社は要注意
代表取締役の選任の方法はどうなっている？

□ **株式の承継**
１人の株主の場合は要注意
複数株主がいる場合、クーデターがおきないか？

□ **会社運転資金**
従業員３０名くらいまでの会社は、社長不在で
売上が減る可能性大
売掛債権が多い先は、取引先の倒産も

緊急時でも、指揮をとれる人がいてお金があれば存続できる

社長の相続で家族が困らない・争わない観点

□ **遺産分割**
株式は後継者に。後継者が未定の場合は誰にする？
取締役・代表取締役をすぐに選任でき、相続人の
アンバランスな承継を調整する方法は？

□ **家族の生活資金・納税資金**
保有する資産では不足する場合、どう調達する？
死亡退職金を速やかに得られるように

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

会社の経営の継続の観点

keishisha

1．取締役･代表取締役の選任方法

課題

- □ 会社の機関設計
- □ 会社定款
- □ 株主の現状は？

2．株式の承継

課題

- □ 株主の現状は？
- □ 後継者の決定状況
  ⇒現時点で未定でも、万が一の際にどうするかを決める
- □ 株式の承継は遺言が必須
  （家族信託を利用する場合も）

3．会社運転資金

課題

- □ 突然に起こっても資金が不足しないよう
  多めに確保しておく
  ⇒会社契約の生命保険
  ⇒融資にかかる団体信用生命
  ⇒セーフティー共済

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

課題解決のロードマップ　①

株式会社●●●　様　　課題解決のロードマップ

緊急度	対応事項	課題	課題解決に向けたアクション	担当者	完了	2月			3月			4月		
						10	20	30	10	20	30	10	20	30
短期	●●社長が、突然にお亡くなりになることがあったときの会社経営と財産の承継	＊＊様【後継者】の代表取締役の就任	●●社長が突然にお亡くなりになることで、現在の取締役数が2名になってしまうため、株主総会で取締役を選任し、取締役の数を3名とし、その後に3人となった取締役会で代表取締役を＊＊様を選任する必要があります。それに備えて万が一の際の取締役の候補を検討しておきます（ただし、後述のように代表取締役を2名としている場合は取締役会での代表取締役の選任は不用です）。											
		遺産の承継、相続税対策	会社株式以外の財産のご家族への承継について、誰にどの財産をいくら承継するのかの方針を決める											
			＊＊様に株式が速やかに承継するためにも遺言を作成（株主総会で速やかに取締役会を選任するなど議決権を速やかに行使できるよう）。前段で決定した家族への財産承継の内容も遺言に反映する											
			〇〇様（奥様）への財産承継について、〇〇様は土地を所有しているため、2次相続もふまえた財産承継を検討											
			会社から死亡退職金を支払えるよう、退職金規程を制定。退職金規程案7条（死亡役員への支給方法）への対応（誰が退任慰労金を受け取るか文書で届け出る）。											
	●●社長から＊＊様への事業承継	＊＊様と共同代表に	取締役会で定款変更を決議											
			株主総会で定款変更の決議（特別決議）											
			⇒取締役会で＊＊様を代表取締役とすることを決議											
			代表者（2名）の登記											

課題解決のロードマップ【長期の課題】

長期の課題は、**社長がしばらく経営を続けていく**にあたり、
会社をよりよくするために
家族が円満でい続けるために
社長が引退後、たのしく過ごしていけるために

- □ 経営の充実 ⇒会社によってさまざま
- □ 資産の増加 ⇒資産が増加するよう対策済みの社長は少ない
- □ タックスプラン ⇒所得税、相続税

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

課題解決のロードマップ　②

緊急度	対応事項	課題	課題解決に向けたアクション	担当者	完了	R7年				R8年				R9年
						3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	以降
中・長期	取締役会	取締役会を維持するか？	取締役会を維持する場合、▲▲取締役ご退任後の取締役を誰にするか？　〇〇様の後の監査役を誰にするか？　を検討します											
	＊＊様への事業承継	共同代表による経営	●●様、＊＊様の2人の代表取締役で経営											
		社長交代のスケジュール	＊＊様が単独の代表者に											
	●●社長の退職金の準備	ご退任時の退職金	退職金規程をふまえた退職金支給額の目安の検討											
			退職金支給原資を準備していきます 【生命保険の解約返戻金を活用して一部を充当するが、支給予定額に満たない場合の資金準備】											
		死亡退職金 【在任中に突然に万が一があった場合】	生前に退任することを前提に準備しているため、突然にお亡くなりになることで、準備金が支給額に不足します。その対応を検討します											
		退職金規程の制定	退職金規程案を確定し、退職金規程を制定します											
	●●社長の株式の贈与	暦年贈与	これまで同様に＊＊様への株式の暦年贈与を継続します											
		一括贈与	ご勇退に伴い退職金を支給した後、株価が下がったときに一括で＊＊様に株式を贈与をすることを予定します											
	〇〇様の相続における遺産分割	2次相続対策	ご自宅の土地の承継（◇◇様が承継？）、事務所用地の承継（＊＊様）などをふまえて2次相続対策を検討											
	＊＊様の会社経営	＊＊様をサポートする幹部の体制	＊＊様の担当業務、担当業務以外について＊＊様をサポートする体制を検討します											
	＊＊様が、突然にお亡くなりになることがあったときへの備え	自社株の承継	●●社長が贈与した株式を誰が承継するのかを検討します											
		＊＊様の必要保障額	死亡退職金、個人の必要保障額の確認											

ご参加の方々とディスカッション

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.

ご留意事項

・本資料は、作成日現在の法律・税制等に基づくものです。
・本資料にシミュレーションが含まれる場合、前提として記載している想定条件に基づくシミュレーションであり、
実際の状況とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。
・本資料は、情報を提供するために作成したものであり、その確実性・完全性に関して保証するものではありません。
実際の個別具体的な税務に関する相談、法律に関する相談については、本資料を取得された方ご自身の責任で弁護士、
会計士、税理士などの各専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。
・本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。
当社は本書のアップデートを行うことをお約束いたしません。
・本資料に記載された商品・サービス等については、その実行・提供をお約束するものではありません。
・本資料は当社の財産であり、要求があったときは当社に返還され、本資料を取得した方が作成した写しは破棄されるものとします。
本資料を取得された方及び当社のいずれも上記に反する表明や誓約に依拠することはできません。

本資料作成日：令和7年3月24日

Copyright 2025 Keishisha, Inc. All Rights Reserved.